

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

特許第5247226号
(P5247226)

(45) 発行日 平成25年7月24日(2013.7.24)

(24) 登録日 平成25年4月19日(2013.4.19)

(51) Int.Cl.

F I

G09G	3/36	(2006.01)	G09G	3/36	
G02F	1/133	(2006.01)	G02F	1/133	505
G09G	3/20	(2006.01)	G02F	1/133	520
			G02F	1/133	580
			G09G	3/20	631B

請求項の数 7 (全 12 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2008-123880 (P2008-123880)
 (22) 出願日 平成20年5月9日(2008.5.9)
 (65) 公開番号 特開2008-282018 (P2008-282018A)
 (43) 公開日 平成20年11月20日(2008.11.20)
 審査請求日 平成22年3月29日(2010.3.29)
 (31) 優先権主張番号 096116787
 (32) 優先日 平成19年5月11日(2007.5.11)
 (33) 優先権主張国 台湾(TW)

(73) 特許権者 505227076
 群康科技(深▲セン▼)有限公司
 中華人民共和国広東省深▲セン▼市寶安区
 龍華鎮富士康科技工業園イ一区の4棟の1階
 (73) 特許権者 510138796
 奇美電子股▲ふん▼有限公司
 台湾苗栗県竹南鎮新竹科学園区科学路160号
 (74) 代理人 100064908
 弁理士 志賀 正武
 (74) 代理人 100089037
 弁理士 渡邊 隆
 (74) 代理人 100108453
 弁理士 村山 靖彦

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 液晶表示装置及びその駆動方法

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】

互いに電氣的に接続された液晶パネル及び共通電圧回路を備える液晶表示装置であって、

隣接する2つのフレームの表示信号または間隔を置いた2つのフレームの表示信号を受信し、且つ前記2つのフレームの表示信号に対して比較分析を行う分析ユニットと、

前記分析ユニットと一緒に、前記共通電圧回路に電氣的に接続され、且つ内部に前記分析結果と一対一に対応する複数の組の補償値を格納したルックアップテーブルを記憶するルックアップテーブル部と、

を更に備え、

前記補償値の組は、補償電圧と補償時間との組であり、

前記共通電圧回路は、分析結果と補償電圧と補償時間との相互関係に基づいて、前記液晶パネルのすべての液晶素子の対向電極に共通に供給される共通電圧に対して補償変調を行い、且つ変調してから取得した共通電圧を前記液晶パネルに出力し、

前記液晶パネルは、複数列の画素ユニットを備え、

$k = 1, 2, 3, 4, \dots$ であり、且つ前記複数列の画素ユニットのうちの第X列の画素ユニットの第Nフレーム表示信号と第N - kフレーム表示信号との大きさを比べて得られた結果の総和が D である時、

動画を表示する場合には、

第N - 1フレームの表示信号に対する第Nフレームの表示信号の比較結果の総和

D < 0 の場合、前記ルックアップテーブル部が出力する補償電圧値 > 0 であり、
第 N - 1 フレームの表示信号に対する第 N フレームの表示信号の比較結果の総和

D > 0 の場合、前記ルックアップテーブル部が出力する補償電圧値 < 0 であり、
静止画を表示する場合には、

第 N - k フレーム (ただし、k = 2, 3, 4, ...) の表示信号に対する第 N フレームの表示信号の比較結果の総和 D < 0 の場合、前記ルックアップテーブル部が出力する補償電圧値 > 0 であり、

第 N - k フレーム (ただし、k = 2, 3, 4, ...) の表示信号に対する第 N フレームの表示信号の比較結果の総和 D > 0 の場合、前記ルックアップテーブル部が出力する補償電圧値 < 0 であることを特徴とする液晶表示装置。

10

【請求項 2】

タイミングコントローラーを更に備え、

前記ルックアップテーブル部及び前記分析ユニットは、前記タイミングコントローラーの内部に配置されることを特徴とする請求項 1 に記載の液晶表示装置。

【請求項 3】

第 N フレーム表示信号を受信するステップと、

k = 1, 2, 3, 4, ... である時、第 N - k フレーム表示信号を受信するステップと、前記第 N フレーム表示信号と第 N - k フレーム表示信号とを比べて分析するステップと、

分析結果と補償電圧と補償時間との相互関係に基づいて、液晶パネルのすべての液晶素子の対向電極に共通に供給される共通電圧に対して補償変調を行うステップと、

20

変調してから取得した共通電圧を出力するステップと、
 を備え、

分析結果と補償電圧と補償時間との相互関係に基づいて、共通電圧に対して補償変調を行うステップは、

分析結果に基づいて、複数の組の補償値を格納したルックアップテーブルを記憶するルックアップテーブル部から対応する補償値を探すステップと、

前記ルックアップテーブル部が、前記補償値を出力するステップと、

前記補償値に基づいて、前記共通電圧に対して補償変調を行うステップと、

を備え、

30

前記補償値の組は、補償電圧と補償時間との組であり、

前記ルックアップテーブル部が、前記補償値を出力するステップは、

前記第 N フレーム表示信号と第 N - k フレーム表示信号との大きさを比べて得られた結果の総和が D である時、

動画を表示する場合には、

第 N - 1 フレームの表示信号に対する第 N フレームの表示信号の比較結果の総和
D < 0 の場合、前記ルックアップテーブル部が、補償電圧値 > 0 である補償値を出力し、

第 N - 1 フレームの表示信号に対する第 N フレームの表示信号の比較結果の総和
D > 0 の場合、前記ルックアップテーブル部が、補償電圧値 < 0 である補償値を出力し、

静止画を表示する場合には、

40

第 N - k フレーム (ただし、k = 2, 3, 4, ...) の表示信号に対する第 N フレームの表示信号の比較結果の総和 D < 0 の場合、前記ルックアップテーブル部が、補償電圧値 > 0 である補償値を出力し、

第 N - k フレーム (ただし、k = 2, 3, 4, ...) の表示信号に対する第 N フレームの表示信号の比較結果の総和 D > 0 の場合、前記ルックアップテーブル部が、補償電圧値 < 0 である補償値を出力するステップを備えることを特徴とする液晶表示装置の駆動方法。

【請求項 4】

前記第 N フレーム表示信号を受信するステップは、

分析ユニットを介して第 N フレーム表示信号を受信するステップを備えることを特徴と

50

する請求項 3 に記載の液晶表示装置の駆動方法。

【請求項 5】

前記第 N フレーム表示信号と第 N - k フレーム表示信号とを比べて分析するステップは、

前記分析ユニットを介して前記第 N フレーム表示信号と第 N - k フレーム表示信号とに対して比較分析を行って、分析結果を得ることを特徴とする請求項 4 に記載の液晶表示装置の駆動方法。

【請求項 6】

分析結果と補償電圧と補償時間との相互関係に基づいて、共通電圧に対して補償変調を行うステップは、

共通電圧回路が前記補償値を受信するステップと、

前記共通電圧回路が、前記補償値に基づいて、生じた共通電圧に対して補償変調を行うステップと、

を備えることを特徴とする請求項 3 に記載の液晶表示装置の駆動方法。

【請求項 7】

前記共通電圧回路が、前記補償値に基づいて、生じた共通電圧に対して補償変調を行うステップは、

前記共通電圧回路が、自身が生成した共通電圧に前記補償値に対応するパルスを重ねるステップを備えることを特徴とする請求項 6 に記載の液晶表示装置の駆動方法。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、液晶表示装置及び前記液晶表示装置の駆動方法に関するものである。

【背景技術】

【0002】

液晶表示装置は、軽量・薄型・低放射・低消費電力・優れた携帯性などの特性を持ち、表示装置、テレビジョン、携帯電話、デジタル製品などのような現代化情報設備に広く利用されて注目を浴びている。通常、液晶表示装置は、各々の画素ユニット中の液晶分子が動かされることにより、光線の通過量を制御し、それによって画面を表示する。

【0003】

図 1 は、従来の液晶表示装置の構造を示す図である。液晶表示装置 100 は、液晶パネル 101 と、前記液晶パネル 101 を駆動することに用いられるゲートドライバー 102 と、ソースドライバー 103 と、前記ゲートドライバー 102 及びソースドライバー 103 を制御することに用いられるタイミングコントローラー 104 と、前記液晶パネル 101 に共通電圧を提供することに用いられる共通電圧回路 105 と、を備える。

【0004】

前記液晶パネル 101 は、互いに平行し且つ間隔を有する複数のゲートライン 110 と、互いに平行し且つ前記ゲートライン 110 と一つ置きに配置される複数の共通信号ライン 130 と、前記ゲートライン 110 に絶縁的に直交する複数のデータライン 120 と、前記複数のゲートライン 110 及び前記複数のデータライン 120 が仕切って定義する複数の画素ユニット 140 と、を備える。前記ゲートライン 110 は、前記ゲートドライバー 102 に接続され、前記データライン 120 は、前記ソースドライバー 103 に接続され、前記共通信号ライン 130 は、前記共通電圧回路 105 に接続される。

【0005】

前記画素ユニット 140 は、薄膜トランジスター 141 と、画素電極 142 と、共通電極 143 と、を備える。前記薄膜トランジスター 141 のゲート電極、ソース電極及びドレイン電極は、別々に対応するゲートライン 110、データライン 120 及び画素電極 142 に電気的に接続される。前記画素電極 142 と、前記共通電極 143 及びその間に配置される液晶層は、液晶容量 147 を構成し、前記画素電極 142 と、前記共通信号ライン 130 及びその間に配置する絶縁層（図示せず）は、蓄積容量 148 を構成する。

10

20

30

40

50

【 0 0 0 6 】

前記液晶表示装置 1 0 0 が第 N フレーム画面を表示する時に、前記共通電圧回路 1 0 5 が共通電圧を出力して、前記共通電極 1 4 3 及び前記共通信号ライン 1 3 0 に印加する。前記ゲートドライバー 1 0 2 は、前記タイミングコントローラー 1 0 4 からのタイミング信号に基づいて、複数の走査信号を出力すると共に、前記ゲートライン 1 1 0 に順番に印加して、前記ゲートライン 1 1 0 に接続された 1 列の薄膜トランジスタ 1 4 1 をオンさせる。前記ソースドライバー 1 0 3 は、タイミング信号に基づいて、データ信号を対応するデータライン 1 2 0 に印加し、且つ前記薄膜トランジスタ 1 4 1 を介して前記データ信号を前記画素電極 1 4 2 に印加すると共に、前記液晶容量 1 4 7 及び前記蓄積容量 1 4 8 に対して充電を行う。充電が終わると、前記第 N フレーム画面において、前記共通電極 1 4 3 と前記画素電極 1 4 2 との間では、第 N + 1 フレームの走査信号が来るまでに 1 つの階調電圧を維持する。前記階調電圧が生成する電界の作用によって、前記共通電極 1 4 3 と前記画素電極 1 4 2 との間に配置された液晶分子が動かされて、光線の通過量を制御し、それによって画面を表示する。

10

【 0 0 0 7 】

しかしながら、前記画素ユニット 1 4 0 は、容量構造を利用して、前記第 N フレーム画面で前記階調電圧を維持し、且つ前記液晶表示装置 1 0 0 の中に大量の寄生の蓄積容量が存在するため、例えば、前記薄膜トランジスタ 1 4 1 のゲート電極とソース電極との間に存在する寄生の蓄積容量 C_{gs} 、ゲート電極とドレイン電極との間に存在する寄生の蓄積容量 C_{gd} 、ソース電極とドレイン電極との間に存在する寄生の蓄積容量 C_{sd} 等であって、前記画素ユニット 1 4 0 の表示する画面が第 N フレームから第 N + 1 フレームに変化する場合、上述の容量カップリング信号の影響を受けて、前記共通電極 1 4 3 の電位が偏移し易い。

20

【 0 0 0 8 】

図 2 は、図 1 に示す液晶表示装置の画素ユニットを駆動する駆動信号の波形図である。曲線 2 0 1 は、理想状態における前記共通電極 1 4 3 の電圧 V_{com1} を表示し、曲線 2 0 2 は、前記画素電極 1 4 2 が受信するデータ電圧 V_{data} を表示し、曲線 2 0 3 は、前記共通電極 1 4 3 の実際電圧 V_{com} を表示する。図 2 に示すように、前記画素ユニット 1 4 0 は、隣接する 2 つのフレーム画面において、もし前のフレーム画面の階調電圧が後のフレーム画面の階調電圧より大きければ、容量を充放電することに一定の時間を必要とするため、其の両端の電圧は、すぐには変化することができず、従って、前記共通電極 1 4 3 が前記容量カップリング信号の影響を受けてその電位が低下し、もし前のフレーム画面の階調電圧が後のフレーム画面の階調電圧より小さければ、前記共通電極 1 4 3 の電位は増大する。且つ、前記液晶表示装置 1 0 0 において、隣接する各画素ユニット 1 4 0 及び前記複数の画素ユニット 1 4 0 から構成される各々の表示区域が前記容量カップリング信号の影響を受ける程度が異なるため、前記共通電極 1 4 3 の電位の偏移程度も異なって、従って前記液晶表示装置 1 0 0 に混信 (Cross talk) 現象が発生し易く、画面の表示効果に影響する。

30

【 発明の開示 】

【 発明が解決しようとする課題 】

40

【 0 0 0 9 】

本発明の第一の目的は、前記課題を解決し、混信現象を低減して、表示効果を高めることのできる液晶表示装置を提供することである。

【 0 0 1 0 】

本発明の第二の目的は、前記課題を解決し、混信現象を低減して、表示効果を高めることのできる液晶表示装置の駆動方法を提供することである。

【 課題を解決するための手段 】

【 0 0 1 1 】

前記第一の目的を達成するため、本発明は、液晶パネルと、隣接する 2 つのフレーム表示信号又は間隔を置いた 2 つのフレーム表示信号を受信し、且つ前記 2 つのフレーム表示

50

信号に対して比較分析を行う分析ユニットと、前記分析結果に基づいて、共通電圧に対して補償変調を行い、且つ補償変調してから取得した共通電圧を前記液晶パネルに出力する共通電圧回路と、を備える液晶表示装置を提供する。

【0012】

前記第二の目的を達成するため、本発明は、第Nフレームの表示信号を受信するステップと、第N - k (k = ±1, ±2, ±3, ±4, ...) フレームの表示信号を受信するステップと、前記第Nフレーム表示信号と前記第N - k フレーム表示信号とに対して比較分析を行うステップと、分析結果に基づいて、共通電圧に対して補償変調を行うステップと、変調してから取得した共通電圧を出力するステップと、を備える液晶表示装置の駆動方法を提供する。

10

【発明の効果】

【0013】

本発明の液晶表示装置は、分析ユニットを介して隣接する2つのフレームの表示信号又は間隔を置いた2つのフレームの表示信号に対して比較分析を行い、且つ前記分析結果に基づいて、前記共通電圧回路を介して共通電圧に補償変調を行い、即ち前記液晶表示装置の共通電極電位が容量カップリング信号の影響を受けて高電位へ引かれる時に、前記液晶表示装置は、前記共通電圧を低側に引き下げ、逆に、前記共通電極電位が低電位へ引かれる時に、前記液晶表示装置は、前記共通電圧を高側に引き上げることにより、共通電極が容量カップリング信号の影響を受けて生じる電位偏移を補償し、前記液晶表示装置の混信現象を効果的に低減して、液晶表示装置の表示効果を高める。

20

【0014】

本発明の液晶表示装置の駆動方法は、第Nフレームの表示信号と第N - k フレームの表示信号とに対して比較分析を行い、且つ前記分析結果に基づいて、共通電圧に対して補償変調を行い、即ち前記液晶表示装置の共通電極電位が容量カップリング信号の影響を受けて高電位へ引かれる時に、前記液晶表示装置は、前記共通電圧を低側に引き下げ、逆に、前記共通電極電位が低電位へ引かれる時に、前記液晶表示装置は、前記共通電圧を高側に引き上げることにより、共通電極が容量カップリング信号の影響を受けて生じる電位偏移を補償し、前記液晶表示装置の混信現象を効果的に低減して、液晶表示装置の表示効果を高める。

【発明を実施するための最良の形態】

30

【0015】

図3は、本発明の第1実施形態に係る液晶表示装置の構成を示す図である。前記液晶表示装置300は、液晶パネル301と、ゲートドライバー302と、ソースドライバー303と、タイミングコントローラー304と、共通電圧回路305と、蓄積器306と、を備える。

【0016】

前記タイミングコントローラー304は、第一端子381と、第二端子382と、第三端子383と、分析ユニット(Analyzing Unit)384と、ルックアップテーブル385と、を備える。前記第一端子381は、外部からの表示信号を受信することに用いられる。前記第二端子382は、前記ゲートドライバー302に電氣的に接続されて、前記タイミングコントローラー304からのタイミング信号を前記ゲートドライバー302に出力する。前記第三端子383は、前記ソースドライバー303に電氣的に接続されて、前記タイミング信号をソースドライバー303に出力する。前記分析ユニット384は、前記蓄積器306に接続されると共に、前記ルックアップテーブル385の一端に接続され、前記ルックアップテーブル385の他の一端は、前記共通電圧回路305に接続される。

40

【0017】

前記共通電圧回路305は、共通電圧発生器371及び変調回路372を備える。前記変調回路372は、2つの入力端及び1つの出力端を備え、1つの入力端は、前記共通電圧発生器371に接続され、他の1つの入力端は、前記ルックアップテーブル385に接

50

続され、前記出力端は、前記液晶パネル 301 に接続されて、共通電圧を前記液晶パネル 301 に出力する。

【0018】

前記ゲートドライバー 302 及びソースドライバー 303 は、前記タイミングコントローラ 304 からのタイミング信号に基づいて、走査信号及びデータ信号を別々に前記液晶パネル 301 に印加する。

【0019】

前記液晶パネル 301 は、互いに平行し且つ間隔を有する複数のゲートライン 310 と、互いに平行し且つ前記ゲートライン 310 と一つ置きに配置される複数の共通信号ライン 330 と、前記ゲートライン 310 に絶縁的に直交するデータライン 320 と、前記複数のゲートライン 310 及び前記複数のデータライン 320 が仕切って定義する複数の画素ユニット 340 と、を備える。前記ゲートライン 310 は、前記ゲートドライバー 302 に接続されて、前記ゲートドライバー 302 からの走査信号を受信する。前記データライン 320 は、前記ソースドライバー 303 に接続されて、前記ソースドライバー 303 からのデータ信号を受信する。前記複数の共通信号ライン 330 の末端は、互いに接続されると共に前記共通電圧回路 305 に接続されて、前記共通電圧回路 305 からの共通電圧を受信する。

10

【0020】

前記画素ユニット 340 は、薄膜トランジスタ 341 と、画素電極 342 と、共通電極 343 と、を備える。前記薄膜トランジスタ 341 のゲート電極、ソース電極及びドレイン電極は、別々に対応するゲートライン 310、データライン 320 及び画素電極 342 に接続される。前記画素電極 342、前記共通電極 343 及びその間に配置する液晶層（図示せず）は、液晶容量 347 を構成する。前記画素電極 342、共通信号ライン 330 及びその間に配置する絶縁層（図示せず）は、蓄積容量 348 を構成する。

20

【0021】

前記液晶表示装置 300 は、以下の動作原理で動作する。

【0022】

前記液晶表示装置 300 が第 N フレームの画面を表示する時、前記タイミングコントローラ 304 がタイミング信号を出力して、前記ゲートドライバー 302 及びソースドライバー 303 に別々に印加する。

30

【0023】

前記ゲートドライバー 302 は、前記タイミング信号の作用によって、複数の走査信号を出力すると共に前記複数のゲートライン 310 に順番に印加する。前記走査信号が第 X 行のゲートライン 310 に印加する時、前記ゲートライン 310 に接続された第 X 列の薄膜トランジスタ 341 がオンされる。

【0024】

前記タイミングコントローラ 304 は、その第一端子 381 を介して第 X 列の画素ユニット 340 が前記第 N フレーム画面を表示する時の表示信号を受信し、即ち第 N フレーム表示信号 D_n を受信して、これを前記分析ユニット 384 に送信すると共に、前記蓄積器 306 に出力する一方、これを前記ソースドライバー 302 に出力する。通常、前記表示信号 D_n は、8 ビットのデジタル信号であって、前記 8 ビットのデジタル信号は、256 階調に対応し、第 0 階調 (00000000) は、暗状態を表示し、第 255 階調 (11111111) は、明状態を表示する。

40

【0025】

前記ソースドライバー 303 は、前記表示信号 D_n を対応するデータ電圧 V_{d_n} に変換し、且つ前記タイミング信号の作用によって、前記データ電圧 V_{d_n} を前記第 X 列の画素ユニット 340 の対応する画素電極 342 に出力する。

【0026】

同時に、前記分析ユニット 384 は、前記蓄積器 306 から前記第 X 列画素ユニット 340 が前記第 N - 1 フレーム画面を表示するための表示信号を読み取り、即ち、第 N - 1

50

フレーム表示信号 D_{n-1} を読み取り、且つ前記第 N フレーム表示信号 D_n と比べながら分析する。

【0027】

前記外部表示信号は、デジタル信号であって、前記画素ユニット340が画面を表示するために用いられる階調電圧と一対一に対応する。したがって、何れの画素ユニット340の第 N フレーム表示信号 D_n と第 $N-1$ フレーム表示信号 D_{n-1} との大きさを比べて得られた結果 D_k は、前記共通電極343の電位が容量カップリング信号の影響を受けて生成した偏移量 V_k と対応する。且つ、前記第 X 列の画素ユニット340の共通電極343が容量カップリング信号の影響を受けて生成した総偏移量 V は、前記第 X 列の画素ユニット340の第 N フレーム表示信号と第 $N-1$ フレーム表示信号との大きさを比べて得られた結果の総和 D に対応し、即ち $D = (D_{kn} - D_{kn-1})$ である。

10

【0028】

前記タイミングコントローラ304は、前記分析ユニット384の分析結果 D に基づいて、前記ルックアップテーブル385から対応する補償値 D_{cp} を探し、且つ前記変調回路372に出力する。前記補償値 D_{cp} は、補償電圧値 V_{cp} 及び補償時間値 t_{cp} を備える。前記ルックアップテーブル385内部の補償値 D_{cp} 毎と分析結果 D 毎との間は、一対一の対応関係であって、前記ルックアップテーブル385は、前記分析ユニット384から1つの分析する結果 D を受信するたびに、前記変調回路372に前記分析結果 D と対応する補償値 D_{cp} を出力する。

【0029】

20

前記変調回路372は、前記共通電圧発生器371からの共通電圧を同時に受信し、且つ受信した補償電圧値 V_{cp} 及び補償時間値 t_{cp} に基づいて、前記共通電圧に対して補償を行う。

【0030】

詳しく説明すると、前記画素ユニット340が位置する列の共通電極343の偏移量総和 $V < 0$ である時、即ち前記画素ユニット340が位置する列のあらゆる画素ユニットにおいて、第 N フレームと第 $N-1$ フレームとの対応表示信号の比較結果の総和 $D < 0$ であって、前記共通電極343の電位が容量カップリング信号の影響を受けて低下し、この時、前記ルックアップテーブル385が出力する補償電圧値 $V_{cp} > 0$ である。前記共通電圧回路305は、その内部で生成する共通電圧の上に持続時間が t_{cp} 、振幅が V_{cp} である正インパルスを重ねて、共通電圧に対して変調補償を行い、且つ変調してから取得した共通電圧が、前記共通電圧回路305の出力端を介して前記共通電極343及び共通信号ライン330に出力される。前記画素ユニット340が位置する列の共通電極の偏移量総和 $V > 0$ である時、即ち前記画素ユニット340が位置する列のあらゆる画素ユニットにおいて、第 N フレームと第 $N-1$ フレームとの対応表示信号の比較結果の総和

30

$D > 0$ であって、前記共通電極343の電位が容量カップリング信号の影響を受けて増大し、この時、前記ルックアップテーブル385が出力する補償電圧値 $V_{cp} < 0$ である。前記共通電圧回路305は、その内部に生成する共通電圧の上に持続時間が t_{cp} 、振幅が V_{cp} である負インパルスを重ねて、共通電圧に対して変調補償を行い、且つ変調してから取得した共通電圧が、前記共通電圧回路305の出力端を介して前記共通電極343及び共通信号ライン330に出力される。

40

【0031】

前記変調回路372は、最終に補償してから取得した共通電圧を前記共通電極343及び共通信号ライン330に出力する。前記画素ユニット340において、前記画素電極342と共通電極343との間に1つの階調電圧 V ($V = V_{dn} - V_{com}$) を形成し、前記階調電圧 V が生成する電界の作用によって、前記画素電極342と共通電極343との間に位置する液晶分子が動かされて、光線の通過量を制御することにより、画面を表示する。

【0032】

本発明の液晶表示装置300は、分析ユニット384を介して隣接する2つのフレーム

50

の表示信号を比べて分析し、且つ前記分析結果に基づいて、前記ルックアップテーブル 385 から対応する共通電圧補償値を検索し、最終に前記補償値に基づいて、前記共通電圧回路 305 を介して共通電圧に対して補償変調を行って、共通電極が容量カップリング信号の影響を受けて生成した電位偏移を補償し、前記液晶表示装置 300 の混信現象を効果的に低減して、液晶表示装置 300 の表示効果を高める。前記分析ユニット 384 及び前記ルックアップテーブル 385 は、前記タイミングコントローラ 304 の内部に設置され、共通電圧を補償することは、前記液晶表示装置 300 のハードウェアを複雑化しなくてもよく、したがって、本発明の液晶表示装置 300 において、共通電圧を補償変調する機能を実現することは、容易である。

【0033】

なお、本発明の液晶表示装置 300 は、上述の実施形態に限られるものではなく、様々な変更が可能である。例えば、前記液晶表示装置 300 が静止画面を表示する時、前記分析ユニット 384 は、前記第 N フレーム表示信号とそれに間隔を置いたフレームの表示信号 (第 N - k (k = ±2, ±3, ±4, ...) フレーム表示信号) とを比べて分析することができ、分析結果に基づいて、前記ルックアップテーブル 385 から対応する補償値を検索する。また例えば、前記分析ユニット 384 は、他の機能ユニットを更に備えることができ、且つ前記分析ユニット 384 は、前記機能ユニットを利用して、前記第 N フレーム表示信号 D_{kn} を第 N フレーム表示信号 D_{kn} を備える第一信号 D'_{kn} に変調し、且つ前記第 N - 1 フレーム表示信号 D_{kn-1} を第 N - 1 フレーム表示信号 D_{kn-1} を備える第二信号 D'_{kn-1} に変調し、それから第一信号 D'_{kn} と第二信号 D'_{kn-1} とを比べて分析し、且つ分析結果 $D' = (D'_{kn} - D'_{kn-1})$ に基づいて、前記ルックアップテーブル 385 から対応する補償値 D'_{cp} を検索する。もし前記液晶表示装置 300 がスマートインテグレーションパネル (Smart Integration Panel, S I P) を採用する時、そのタイミングコントローラ 304 は、計数回路 (Scaler) の内部に一体化され、即ちこの時前記液晶表示装置 300 は、前記分析ユニット 384 及び前記ルックアップテーブル 385 を計数回路の内部に設置することができる。前記共通電圧回路 305 は、また可調共通電圧発生器を採用してその性能を実現することができる。前記蓄積器 306 を前記タイミングコントローラ 304 の内部に一体化することができる。

【0034】

図 4 は、本発明の液晶表示装置 300 の駆動方法を示すフローチャートである。前記駆動方法は、以下のステップを備える。

【0035】

ステップ 501 において、第 N フレーム表示信号を受信すると共に蓄積する。

【0036】

前記タイミングコントローラ 304 は、前記第一端子 381 を介して前記液晶表示装置 300 の第 X 列の画素ユニット 340 が前記第 N フレームでの表示信号 D_n を受信し、且つ前記第 N フレーム表示信号 D_n を前記分析ユニット 384 に送信すると共に、前記蓄積器 306 に送信して蓄積する。

【0037】

ステップ 502 において、第 N - 1 フレーム表示信号 D_{n-1} を読み取り、且つそれを前記第 N フレーム表示信号と比べて分析する。

【0038】

前記タイミングコントローラ 304 は、前記蓄積器 306 から前記第 X 列の画素ユニット 340 が前記第 N - 1 フレームにおける表示信号 D_{n-1} を読み取り、且つ前記分析ユニット 384 を介して前記第 N - 1 フレーム表示信号 D_{n-1} と前記第 N フレーム表示信号 D_n との大きさを比べて分析し、即ち前記第 X 列の画素ユニット 340 毎が第 N フレームにおける表示信号 D_n と第 N - 1 フレームにおける表示信号 D_{n-1} との大きさを比べて、且つ各々の画素ユニット 340 の比較結果を累加して、分析結果 D を得る。

【0039】

10

20

30

40

50

ステップ503において、前記分析結果に基づいて、共通電圧に対して補償変調を行う。

【0040】

先ず、分析結果に基づいて、対応する補償値を探す。前記タイミングコントローラ304は、前記分析ユニット384の分析結果Dに基づいて、前記ルックアップテーブル385から前記分析結果Dに対応する補償電圧値 V_{cp} 及び補償時間値 t_{cp} を探し、且つ前記補償電圧値 V_{cp} 及び補償時間値 t_{cp} を前記共通電圧回路305に出力する。且つ前記ルックアップテーブル385内部の補償電圧値 V_{cp} 毎及び補償時間値 t_{cp} と分析結果D毎との間は、一対一の対応関係であって、前記ルックアップテーブル385は、前記分析ユニット384から1つの分析結果Dを受信するたびに、前記共通電圧回路305に前記分析結果Dに対応する補償電圧値 V_{cp} 及び補償時間値 t_{cp} を出力する。

10

【0041】

次に、前記補償値に基づいて、共通電圧に対して補償変調を行う。

【0042】

前記共通電圧回路305は、前記タイミングコントローラ304が出力する補償電圧値 V_{cp} 及び補償時間値 t_{cp} によって、前記共通電圧を補償変調する。其の補償変調方法を詳しく説明すると、比較分析結果 $D < 0$ である場合、前記補償電圧値 $V_{cp} > 0$ であって、前記変調回路372は、前記共通電圧の上に持続時間が t_{cp} 、振幅が V_{cp} である正インパルスを重ね、比較分析結果 $D > 0$ である場合、前記補償電圧値 $V_{cp} < 0$ であって、前記変調回路372は、前記共通電圧の上に持続時間が t_{cp} 、振幅が V_{cp} である負インパルスを重ねる。

20

【0043】

ステップ504において、変調してから取得した共通電圧を出力する。

【0044】

前記共通電圧回路305は、変調してから取得した共通電圧 V_{com} を前記共通電極343及び共通信号ライン330に出力する。従って前記画素電極342と共通電極343との間に1つの電界が形成されて、前記画素電極342と共通電極343との間に位置した液晶分子は、前記電界の作用によって動かされて、光線の通過量を制御して、画面を表示する。

30

【0045】

本発明の液晶表示装置の駆動方法は、前記分析ユニット384を介して隣接する2つのフレームの表示信号を比べて分析し、且つ前記分析結果に基づいて、前記ルックアップテーブル385から対応する共通電圧補償値を探し、最終に前記補償値に基づいて、共通電圧に対して補償変調を行うことにより、前記共通電極343が容量カップリング信号の影響を受けて生成される電位偏移を補償して、前記液晶表示装置300の混信現象を効果的に低減して、液晶表示装置の表示効果を高める。

【0046】

本発明の液晶表示装置300の駆動方法は、上述の実施形態に限られるものではなく、様々な変更が可能である。例えば、前記駆動方法は、監視ユニットを更に提供することにより、前記液晶表示装置300が静止画面を表示しているかどうかを監視し、静止画面を表示する時、前記第Nフレーム表示信号とそれに間隔を置いたフレーム表示信号(第N-k($k = \pm 2, \pm 3, \pm 4, \dots$)フレーム表示信号)とを比べて分析し、且つ分析結果に基づいて、共通電圧を補償変調する。また例えば、前記駆動方法において、前記第Nフレーム表示信号 D_{kn} を受信してから、前記第Nフレーム表示信号 D_{kn} を第Nフレーム表示信号 D_{kn} を備える第一信号 D'_{kn} に変調し、且つ第N-1フレーム表示信号 D_{kn-1} を読み出してから、前記第N-1フレーム表示信号 D_{kn-1} を第N-1フレーム表示信号 D_{kn-1} を備える第二信号 D'_{kn-1} に変調し、前記第一信号と第二信号とを比べて分析し、且つ分析結果D'に基づいて共通電圧に対して補償変調を行う。

40

【図面の簡単な説明】

50

【 0 0 4 7 】

【図 1】従来の液晶表示装置の構造を示す図である。

【図 2】図 1 に示す液晶表示装置の駆動波形図である。

【図 3】本発明の実施形態に係る液晶表示装置の構成を示す図である。

【図 4】図 3 に示す液晶表示装置の駆動方法を示すフローチャートである。

【符号の説明】

【 0 0 4 8 】

3 0 0	液晶表示装置	
3 0 1	液晶パネル	
3 0 2	ゲートドライバー	10
3 0 3	ソースドライバー	
3 0 4	タイミングコントローラー	
3 0 5	共通電圧回路	
3 0 6	蓄積器	
3 1 0	ゲートライン	
3 2 0	データライン	
3 3 0	共通信号ライン	
3 4 0	画素ユニット	
3 4 1	薄膜トランジスター	
3 4 2	画素電極	20
3 4 3	共通電極	
3 4 7	液晶容量	
3 4 8	蓄積容量	
3 7 1	共通電圧発生器	
3 7 2	変調回路	
3 8 1	第一端子	
3 8 2	第二端子	
3 8 3	第三端子	
3 8 4	分析ユニット	
3 8 5	ルックアップテーブル	30

フロントページの続き

(51)Int.Cl.

F I

G 0 9 G	3/20	6 1 2 U
G 0 9 G	3/20	6 2 4 D
G 0 9 G	3/20	6 3 1 U
G 0 9 G	3/20	6 1 1 J
G 0 9 G	3/20	6 6 0 U
G 0 9 G	3/20	6 6 0 V

(74)代理人 100110364

弁理士 実広 信哉

(72)発明者 黄 順明

中華人民共和国広東省深セン市宝安区龍華鎮富士康科技工業園イー区の4棟の1階

審査官 西島 篤宏

(56)参考文献 特開2006-178073(JP,A)

特開平09-033892(JP,A)

特開2005-208600(JP,A)

(58)調査した分野(Int.Cl.,DB名)

G 0 9 G 3 / 0 0 - 3 / 3 8

G 0 2 F 1 / 1 3 3

专利名称(译)	液晶显示装置及其驱动方法		
公开(公告)号	JP5247226B2	公开(公告)日	2013-07-24
申请号	JP2008123880	申请日	2008-05-09
[标]申请(专利权)人(译)	群康科技深セン 集团Sohikaridenko 糞便		
申请(专利权)人(译)	群康科技(深▲セン▼)有限公司 群创光电股▲ふん▼有限公司		
当前申请(专利权)人(译)	群康科技(深▲セン▼)有限公司 奇美电子股▲ふん▼有限公司		
[标]发明人	黄順明		
发明人	黄 順明		
IPC分类号	G09G3/36 G02F1/133 G09G3/20		
CPC分类号	G09G3/3696 G09G3/3655 G09G2340/16		
FI分类号	G09G3/36 G02F1/133.505 G02F1/133.520 G02F1/133.580 G09G3/20.631.B G09G3/20.612.U G09G3/20.624.D G09G3/20.631.U G09G3/20.611.J G09G3/20.660.U G09G3/20.660.V G09G3/20.611.D		
F-TERM分类号	2H093/NA16 2H093/NC03 2H093/NC10 2H093/NC12 2H093/NC16 2H093/NC18 2H093/NC29 2H093/NC34 2H093/NC35 2H093/NC62 2H093/ND40 2H193/ZA04 2H193/ZF03 2H193/ZF22 2H193/ZF36 2H193/ZF59 5C006/AA16 5C006/AC11 5C006/AC25 5C006/AF03 5C006/AF04 5C006/AF11 5C006/AF44 5C006/AF45 5C006/AF46 5C006/AF51 5C006/AF52 5C006/AF71 5C006/BB16 5C006/BF02 5C006/BF14 5C006/BF22 5C006/BF24 5C006/BF25 5C006/BF28 5C006/BF42 5C006/EB05 5C006/FA16 5C006/FA18 5C006/FA25 5C006/FA37 5C080/AA10 5C080/BB05 5C080/DD05 5C080/DD10 5C080/DD25 5C080/EE02 5C080/EE17 5C080/EE29 5C080/FF03 5C080/FF11 5C080/GG12 5C080/GG13 5C080/GG15 5C080/GG17 5C080/JJ02 5C080/JJ04 5C080/JJ07		
代理人(译)	渡边 隆 村山彦		
优先权	096116787 2007-05-11 TW		
其他公开文献	JP2008282018A		
外部链接	Espacenet		

摘要(译)

要解决的问题：提供一种能够减少干扰现象并改善显示效果的液晶显示装置及其驱动方法。ŽSOLUTION：液晶显示装置包括液晶面板，用于以一定间隔接收相邻的两帧显示信号或两帧显示信号并对两帧显示信号进行比较分析的分析单元，以及用于进行补偿的公共电压电路根据分析结果调制到公共电压，并输出在对液晶面板进行补偿解调后获得的公共电压，及其驱动方法。Ž

【 図 3 】

